

# 第216号

令和元年7月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145  
TEL (0532) 48-5111 ・ FAX (0532) 48-5112

## 天皇陛下ご即位記念奉祝式典並びに歌謡の集い



天皇陛下ご即位記念奉祝式典にて「令和にかける夢」を語る金子ひなたさん  
令和元年5月5日 豊橋市公会堂

### 目次

新時代(令和) 新しい時代 令和の幕開け	2
社会福祉法人一誠福祉会 評議員 原 基修	2
令和 奇跡の猫	3
(福)一誠福祉会後援会豊橋 監事 倉橋 健二	3
豊橋市天皇陛下ご即位記念奉祝式典に参加して	4
老人保健施設ヘルヴューハイツ 事務長 夏目 民夫	4
「令和」にかける夢を語る	5
老人保健施設ヘルヴューハイツ 介護士 金子ひなた	5
茶々倶楽部	6
平成三十年度 茶々許状授与式	8
茶々倶楽部豊橋 講師 西口 宗伊	8
茶道を学んだ喜びと感謝 特養作業員 介護士 関口 玲子	9
茶道教室に通ったこの一年 特養作業員 介護士 外狩 頌太	9
心地よい緊張の中で 福業 茶々委員 川崎 聖子	9
茶道に触れて GHUから介護士 原田千代子	9
キャリアパス キヤリアパスの新たな運用と研修	9
(福)一誠福祉会 総務部長 青山 勉	9
リハビリ講座 脳卒 中その⑥	10
老人保健施設ヘルヴューハイツ 理学療法士 杉本 昌洋	10
言語聴覚 シリウスー□から始まる介護	11
老人保健施設ヘルヴューハイツ 言語聴覚士 本田 雄一	11
ふるさとの城郭	12
シリーズ② 全国に残る江戸時代の「本陣跡」(後編)	13
特別養護老人ホーム福業 生活相談員 高橋 初典	14
施設紹介 地域に溶け込む施設づくり	14
特別養護老人ホーム福業 介護士 鈴木 良幸	14
施設だより	15
* 作 楽 荘	22
地域交流を通して 特養理学療法士 榊原 莖太	22
心も体も癒されてみませんか デイ機能訓練士 清川 哲央	22
* 美光ハイム	22
第1回お通達者倶楽部 倶楽部講師 青山 勉	22
* 倶 楽 荘	22
パッチワークを楽しもう 生活相談員 工藤 健史	22
* GHくらら	22
令和元年最初の行事 介護士 野澤 尚弘	22
* ス 楽 荘	22
華やかなフラダンス 介護士 原田ひろみ	22
* ベルヴューハイツ	22
外に出掛けよう! 介護士 村口 碧	22
介護支援専門員実習指導を終えて 主任ケアマネ 黒柳 千里	22
* DSC吉かわ	22
4Kテレビでオリンピックを 看護師 榊原千絵子	22
* 麗 楽 荘	22
オアシスバンド登場 特養介護士 副主任 野澤 佳正	22
* ティサービス麗楽荘	22
燻 製 作 り 介護士 金田 智	22
* 和光ハイム	22
買物&外食ツアー 介護士 鈴木 裕佳	22
* GHくらら	22
喫茶店へお出かけ 介護士 滝川 和良	22
* 奇 楽 荘	22
砥鹿神社例大祭にて 介護士 井駒 優	22
* GHくらら	22
「きらら寿司」開店 介護士 副主任 今泉 真司	22
施設日誌「行事案内」/新体制/編集後記	22

新時代「令和」

## 新しい時代 令和の幕開け

社会福祉法人一誠福祉会評議員 原 基 修

令和元年五月五日、「天皇陛下ご即位記念奉祝式典」において、次代を創造し令和に生きる若い人たちに夢や希望を語ってもらおうと企画し、三人の若者を選出する事になったが、新社会人の一人が決まらず思い余って、「ところで全く違う話だが聞いてくれるかね」と、四月の一誠福祉会後援会で議案協議が済んだ後、口を開いたのが事の始まりだった。

これこそが瓢箪から駒だ。話したところ施設長諸氏から「いい子がいますよ」と、『金子ひなたさん』をご推薦いただいた。事の発端は御代りの五月、新しい時代に向けこの節目を祝うと共に、次代を担う人たちが創造する「令和」が、平成の時代同様平和で戦いのない日本を後世まで守り支援していくことが昭和・平成を生きてきた大人の責任であるとの思いで、「天皇陛下ご即位奉祝」するこの機会に、新しい時代に向けて歩む若者の思いを受け止め、その決意を戦争の悲惨さを知る数少ない昭和の人たちが改めて自らの胸に刻む機会として、この式典を企画・立案そして開催することがその骨子であった。

このような式典は多くが紋切り型になりがちだが、今回の令和の時代に向けての若い人たちの主張は三人とも内容があり、凛とした姿で堂々と語りかけていた。

最後にマイクを取った老人保健施設ベルヴェールハイツの新人介護士『金子ひなたさん』は、自らの『ひなた』という名前と社会に向けて自ら生きる道を絡め、「中学時代の社会体験学習から、より介護士になりたい思いは日増しに強くなった」と語り、「これからの時代に高齢者福祉がさらに大きな社会問題になると予想され、私たち若者が進んでその支えをした」と結んだ。

原光一市長や根本幸典、関健一郎両代議士らから祝辞を頂いたが皆三人の話を称賛し、片や式典参加の多くの市民は素晴らしい主張に感動していた。私事であるが、昨年十月発議し、時に強引なまでの手法で推進してきたこの「式典と歌謡の集い」。故に、今回は徹底して黒子に徹してきた。しかし、忘れてはいけない。何事も一人では出ない。多くの人の理解と協力そして支援があればこそ、事は成就する。

『金子ひなたさん』『一誠福祉会の皆さん』本当に有り難うございました。また『新人職員の皆さん』あなたたちの思いはひなたさんが代表して語ってくれていますよ。

## 令和 奇跡の猫

(福)一誠福祉社会後援会豊橋監事 倉 橋 健 二

私は、豊橋駅から1km程の所で会計事務所を営んでいます。新元号「令和」になり、四月末から飛び石連休が全て休みとなくなってしまった為、令和になっての初出勤は五月七日からでした。初出勤の午前十時ごろ、職員二人が軽自動車で豊橋駅近くの会社へ出張し、車を公共駐車場の地下へ置き、三十分位の間に用事を済まして車へ戻った所、猫の鳴き声をした為、車の下を見たり、ボンネットを開けたりしても猫が見つからず、途方に暮れて遂に私の所に連絡が入り、事の事態の説明を聞きま

した。そこで私は、そつとして置けば猫が出てくるかと思い、車を置いて二人に歩いて帰って来る様に指示しました。しかし、良く考えると、車から出て来たとしても、地下の駐車場では飲み水も食べ物もある訳が無いし、そのままにして置けば猫のミイラが出来るだけだ

し、まず、車のボンネットを開けてみれば上に居るかと思い開けてみた所、驚くなかれ、本当に猫が車のエンジンの上にちよこんとすわって「ニヤン」でしょうか?という顔を

たので、猫が軽自動車をホテル代わりに使っていたのだと思うとついつい可愛くなってしまう、仕方なく事務所で飼うことになり今では三倍位に大きくなり、皆で可愛がっています。令和の幕開けの時に偶然出会った奇跡の猫 (miracle cat) です。雄か雌か定かではありません。今回の反省点として、普通では有り得ない長い休みがあった時、最初に車に乗る時は、車を良く点検して注意する事と、並びに小さな生命との「共生」を深く考えさせられた出来事でした。

令和の声「ニヤンニヤン:」  
訳「僕の仲間を救って下さい」

## 豊橋市天皇陛下ご即位記念奉祝式典に参加して

老人保健施設ベルヴューハイツ事務長 夏 目 民 夫

5月5日、豊橋市公会堂にて「天皇陛下ご即位記念奉祝式典」が行われ、老健ベルヴューハイツに今年入職した金子ひなたさんが、新たな年号「令和」への夢を語るべく若者代表として、中学生・高校生各1名、新社会人として1名、合計3名が選ばれたその中の1人として抱負を語りました。

本人としては、突然の「招集劇？」だったと思いますが、「すごく緊張しました。足はガクガクですよ」と言っていました。客席から見るとその姿は堂々としたものでした。参列の皆さんは、ほとんどの議員バッジをつけた先生ばかり、当然雄弁家揃いでありました。中高生の2名も、弁論大会慣れしているかのような、劇場型のスピーチを披露する者の中に、1人ほぼ緊急招集された、社会人1年生としての我ら一誠福祉会職員である金子さんの想いはいかなるものか心配でありました。

いよいよ金子さんの出番が来たときは、発表の原稿を見ていたこともありません、どうなる事かとやきもきしました。名前を呼ばれ壇上中央に進んでいく姿は、これぞ我が法人代表の最終兵器とばかり



佐原市長とツーショット

の登場となりました。ゆっくりと周りに挨拶をし、壇上中央へ、そして目の前のマイクの微調整をする姿は、「私を見て！」とばかりの後光がさしていました。

言葉の中に、高齢者福祉は、私たち若者が進んで支えていきたいと、強く令和への抱負を訴えていました。やはり実際に福祉の現場で勤める社会人1年生の訴えることに共感されたのでしよう。壇上の同席者の一部の方ではありますが、思わず天を仰いでいる姿を目撃してしまいました。また、自分の名前でもある「ひなた」の由来について、日の当たらない場所までも温められるような、そんな誰にでも暖かい気持ちで接するところができるよう名付けられたとの話を披露すると、客席から見守る私自身すら、大きくうなずいてしまいました。

私としては、我が娘のようにこれからもベルヴューハイツで大切に育てていきたい想い、そして全ての職員が、ご利用者や入所者そしてご家族に対し、心温まる「ひなた」のような存在で接することができれば良いなという想いを強く抱いた式典でした。

# 「令和」にかける夢を語る

老人保健施設ベルヴューハイツ 介護士 金子 ひなた

平成最後の 4 月、老人保健施設ベルヴューハイツの介護士として勤務するにことになった新社会人の私は、「令和」に変わったばかりの 5 月 5 日に豊橋公会堂で行われた豊橋市主催の「天皇陛下ご即位記念奉祝式典」で、新社会人の代表として、「令和にかける夢」というテーマでスピーチをさせて頂きました。



緊張する夏目事務長と私

式典に出て欲しいと頼まれたのは、確か開催される約 1 週間前ぐらいでした。仕事中、急に夏目事務長に呼ばれ、豊橋市内の若者代表として中学生・高校生に次いで新社会人の代表としてスピーチして欲しいと言われました。その時は本当に驚きと、なぜ私なのか、そんな大役を引き受けて良い物か悩みました。でも、こんな貴重な体験なんてきつと最初で最後の機会だろうと思い、頑張ることに決めました。

式典会場に到着し、控室に通され胸に供花をしました。案外落ち着いて

いる自分がいましたが、それよりも付添の夏目事務長のほうがソワソワしていました。式典は来賓の方々の挨拶から始まり、いよいよ代表者によるスピーチです。中学生代表の方はお父様のけがによるご家族のエピソードを表現豊かにスピーチされていました。次の高校生の方は福祉体験学習での経験を話され、声の強弱や間の取り方など、おそらく弁論大会に何回も参加され賞を取ったのであろう素晴らしいスピーチでした。最後は私の出番。緊張により足がガクガクで演台の前に進んでいきませんでした。しかし、スピーチをし始めたらずいぶん落ち着くことが出来、代表として自分なりに精一

杯スピーチが出来たのではないかと思えます。社会人になったばかりですが、こんなに素敵な体験が出来て良かったです。これからもどんどん頑張る、立派な介護士を目指し、スピーチさせて頂いた様に「ひなた」の様な、日の当たる温かい存在であり続けたいです。



井上会長より感謝状を贈呈

※この功績により後日、後援会豊橋から感謝状と金一封が贈呈されました（於ベルヴューハイツ）。

茶々倶楽部

平成三十年度 茶々許状授与式

茶々倶楽部豊橋講師 西口宗伊

弥生3月、巢立ちの時

腰掛待合に行きます。

期を迎えました。30年度は昨年の7月から今年3月までの月3回の稽古と短い時間でしたが、皆様頑張ってこられ今日の日を迎えることができました。本年度も昨年と同じく新城の方たちと一緒に許状授与式を向かえることができました。今年から許状授与式は当年度内に行うこととなり、点前も炉になりました。服装も点前・半東・正客は稽古着に、他の方たちは洋服としました。



お稽古の成果を披露

- ① 最初は寄付にて息継ぎを頂き、御庭に出て
- ② 亭主の案内後、蹲（つくばい）にて、口・手を清め躰口（にじりくち）より席入りします。
- ③ 床など拝見して席に着きます。点前をし、お菓子・抹茶を頂きます。
- ④ 茶事終了後、理事長よりお祝いの言葉と許状を頂きます。

当日の床の「一華開五葉」は一輪の花が5枚の葉を茂らせ実がなるように、一誠福祉社会のご発展とこれからの皆様のご活躍を祈って用意いたしました。茶事を通して得た経験をこれからの人生・お仕事などに活かして頂ければ幸いです。最後におめでとうございます。

《会 記》

- 床 当流会長宗法筆 一華開五葉
- 花入 竹尺八
- 花 乙女椿 東海桜
- 香盒 根太 観阿造
- 炉 縁 布目摺 漆専堂造
- 釜 時代写し 高砂
- 水壺 高取釉 瓢形 嘉祥造
- 薄茶器 地紙草花 一兆造



理事長からの許状授与

- 茶杓 紫野萬拙作
- 茶盃 御本 杉本貞光造
- 替 仁清 鏡文 寿楽造
- 蓋置 青竹
- 建水 曲内朱
- 御茶 松柏 泉園詰
- 菓子 春野 若松園製
- 器 萩焼 輪花菓子鉢 13代陶兵衛造
- 火盆 松の木行李蓋盆 中里嘉孝造
- 粉入 瓢形 木村表恵造

## 茶道を学んだ

喜びと感謝

特養作楽荘介護士関口玲子

平成31年3月13日、三の丸会館にて茶々許状授与式が行われました。

許状授与式が始まる頃に雨が止み、日本庭園の美しさを拝見し、待合露地を通り、蹲で身を清め、躰口より茶室に感動しながら入りました。伝統のある和室、静寂さに緊張が走りました。

会席料理の頂き方等を滝川理事長や講師の先生方からその都度教えて頂きました。その後お茶会となり、正客という役を頂き、担当の先生から教えて頂いたことを思い出しながら務めさせて頂きました。緊張で所作がぎ

こちなくなってしまう。お茶会終了後、滝川理事長から温かいお言葉と、許状を頂戴し、喜びで一杯になりました。



蹲(つくばい)にて清める

お茶の稽古は西口先生が優しく丁寧に教えて下さり、季節を感じられるおもてなしでも楽しかったです。学ぶ機会を与えて下さった皆様に感謝致します。

思いやりの心を職場に活かせるよう頑張ります。ありがとうございます。

## 茶道教室に通った

この一年

特養作楽荘介護士外狩頌太

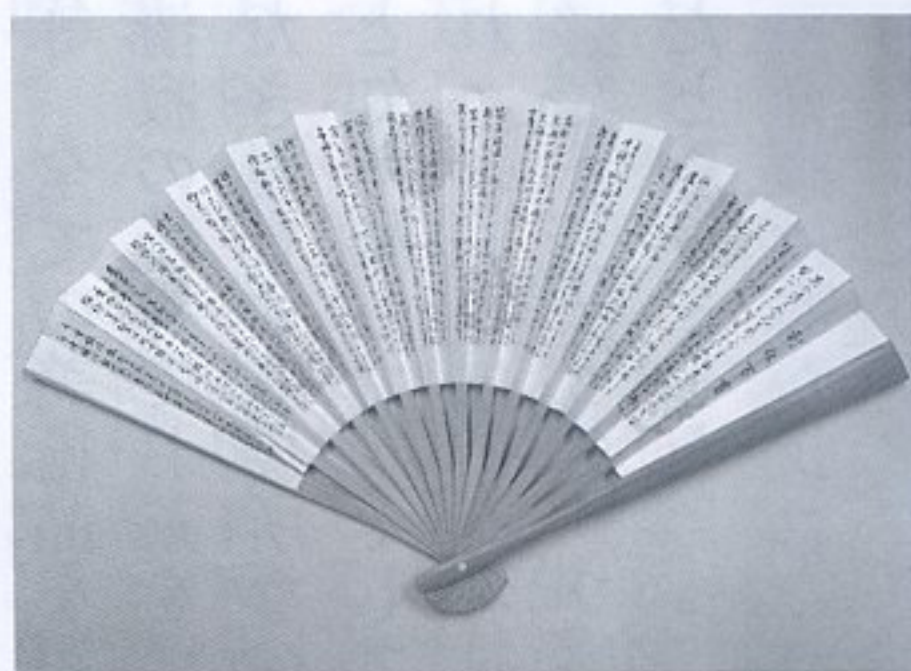
入社してすぐ新入職員は茶道教室に通う事を聞いていて不安でした。なぜなら僕は茶道の経験がなく、お茶も苦くて苦手な飲み物でした。そんな不安を持ちながら初めて教室へ行きました。

教室へ行くと、僕の不安はすぐに消え去りました。菅沼先生はお茶の事はもちろん、世間話などもして下さり楽しくお稽古ができました。苦いものだけと思っていたお茶もお菓子と食べると、とても美味しくいただけました。どんどんお茶が好きになり、一年が終わる頃には通うのが楽しみに

なっていました。

この一年を通し、普段ではなかなか意識することのなかった正しいマナーを知ることが出来ました。普段の仕事でもこの教えを活かしてご利用者の皆さんにより丁寧に対応させていたただきたいと思えます。貴重な体験をさせていただけました。

覚えの悪い僕に優しく丁寧に教えて下さった菅沼先生、一年間ありがとうございました。



一年間、扇子は肌身離さず

心地よい緊張の中で

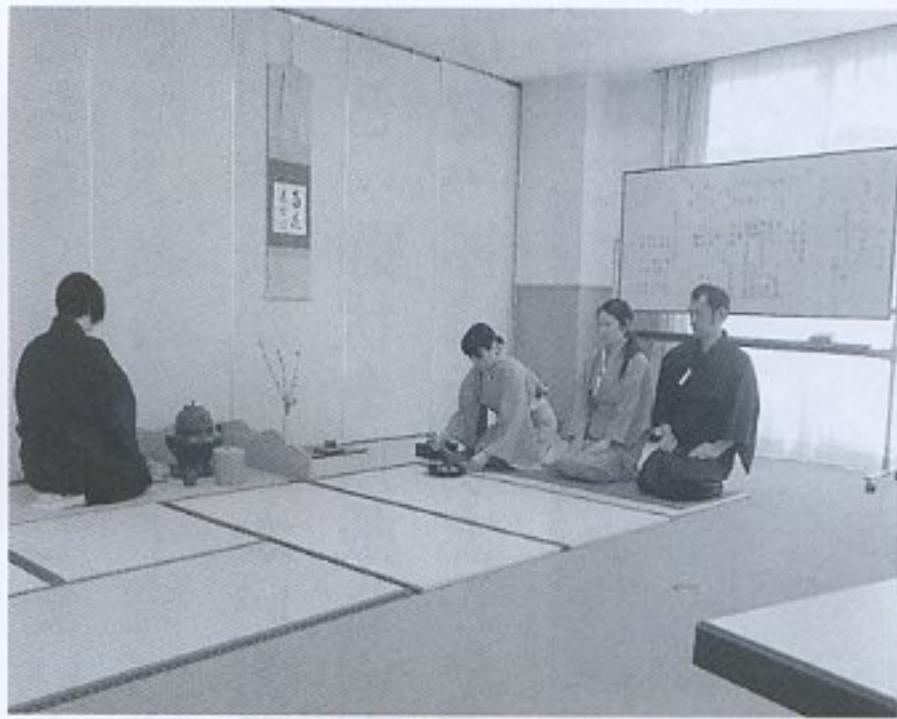
麗楽荘茶々委員長 川崎 聖子

平成三十年七月より、  
 荘内研修は奇数月の第二  
 火曜日、朝八時から九時  
 に実施することになりました。  
 また、新人職員は  
 昨年七月より、以前の  
 ように講師先生のお宅で  
 研修を行うこととなりました。

荘内研修の内容はモデル稽古が中心で、配役を職員に割り当て行います。亭主をする職員や半東・正客・次客・詰客とそれぞれの配役を決め、お点前してもらいます。久しぶりだったので、講師の先生にご指導を仰ぎながら、緊張感のある中で研修が行われました。

私も三月に亭主をさせていたいただきましたが、久しぶりのことなので忘れてしまっている所作も多く、継続することの大切さを実感しました。また、お点前の所作は良く考えられており、一連の動作として美しく、スムーズに行えるようになっていくことに改めて感動しました。

今年度も昨年度同様に良い緊張感を持って研修を進めていきたいです。



実践を重ねて修得

茶道に触れて

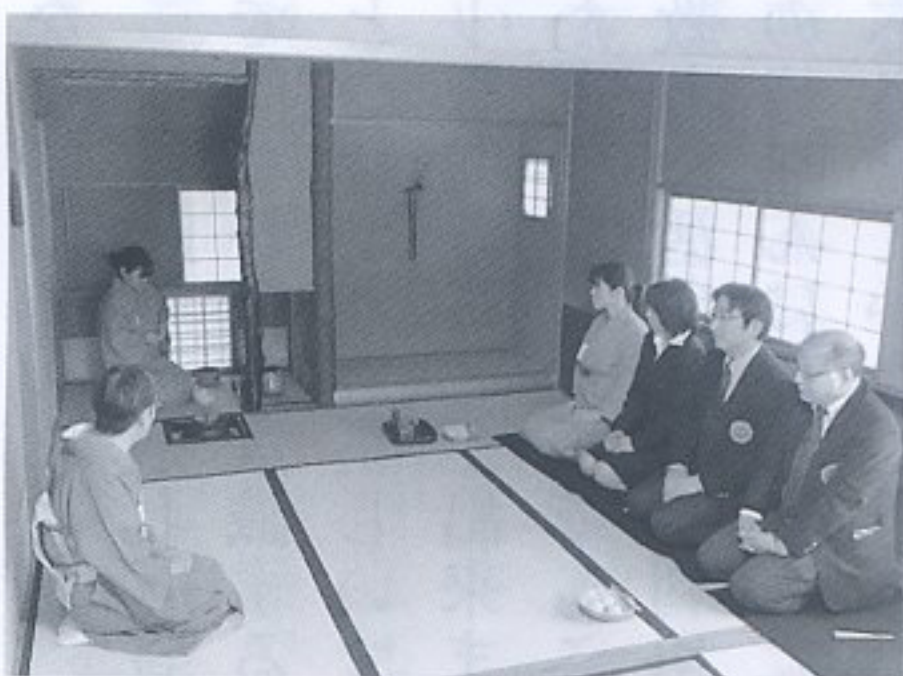
GHうらら 弁護士 原田 千代子

去年の九月から今年の三月まで約半年間、初めて茶道というものを学びました。私は茶道とは、ただ作法に則りお茶を点てていただくものかと思っていました。が学んでみると、もっと奥深いものだとなりました。

あるお稽古の日、お茶の先生に宗徧流の本を貸していただいたことがありました。そこには「茶事とは総合芸術であり、一会の茶事に自然・人・美術が融合している」と書かれていました。なるほど、ただお茶を飲むだけではなくそこにある床・花入れ・菓子・茶器

等、全ての美術品を和敬清寂の精神でお茶をいただき鑑賞する場所なのだと知りました。そしてこれこそが日本人独特の「わびさび」という感性だと思いました。

介護は心が折れたりいらだつたりすることがよくある仕事だと思いますが、この研修で学んだ事を活かして心穏やかに人間の本物の美しさを見つめられる様これからも成長していけたらと思います。



次客として席入り



## キャリアパス

## キャリアパスの新たな運用と研修

(福)一誠福祉会 総務部長 青 山 勉

(株)システムサポート  
研究所の谷口公一先生に  
コンサルタントをお願い  
し、今年度で3年目に突  
入しました。

一年目は、キャリアパ  
ス制度の再構築をテーマ  
に掲げ、幹部・中堅層が  
今までの考え方を一度リ  
セットし、新たな気持ち  
で研修を積み重ねました。  
そして目標の介護職員処  
遇改善加算Iを取得でき、  
その成果として、正・準  
職員の給与規程の改定、  
昇格制度運用・正職員転  
換制度・人事考課・資格  
取得・研修受講支援の新  
規規程を策定し、さらに  
職種別人事考課シート・

職種別チャレンジカー  
ド・職種等級別機能要件  
書の様式を整備すること  
ができました。

二年目は、その適正な  
運用を目標にしました。  
特に公正な人事考課をす  
るために、上司にあたる  
主任・副主任の育成を図  
りました。業務多忙の中、  
ほぼ一月に一回の研修に  
参加してもらい、スキル  
は高まったのではないか  
と思います。実際に定期  
昇給・賞与の評価に際し  
ては、すでに実践してお  
りますので実証済です。  
三年目の今年度は、こ  
の二年間実践してきたこ  
との評価と、さらに改善

を重ねていきます。しか  
し、その一方、当法人の  
在宅部門の経営業績が  
年々下降している現実  
に対して、対策を講じな  
ければいけません。

そこで在宅部門の収益  
アップ、つまりご利用者  
の継続的・安定的確保の  
ために必要となる利用者  
獲得機能の強化を図るた  
めの研修をプログラムに  
入れました。そして、そ  
れを推進できる人材の育  
成と、職場の生産性を向  
上させることもテーマと  
しました。この生産性の  
向上とは、利益追求イコ  
ール人事・費用削減や作  
業効率重視、と短絡的な  
考え方ではなく、質の高  
いケアをご利用者に届け  
るために業務改善に取り  
組み、効率的な仕事によ

り過度な負担を減らし、  
楽しくやりがいのある職  
場にして成果を上げてい  
くことです。

在宅部門の主任・副主  
任だけに限らず一般・パ  
ートの職員も、そして他  
職種も研修に参加しても  
らいました。研修のほと  
んどがグループ討議で、  
現状の問題点を出し合い、  
短期計画をたて、どのよ  
うに実行するか職員間で  
意見をぶつけ合い、意識  
を高めていきました。こ  
れほど事業所間で一同会  
して、同じ目標に向かい、  
話し合い、協力すること  
は今までなかったかと思  
います。  
参加された職員の真剣  
な眼差しから、まだまだ  
一誠福祉会も伸びしろが  
あると確信しました。



言語聴覚

シリーズ—口から始まる介護⑧

老人保健施設ヘルヴェーハイツ言語聴覚士 本田 雄一

前号に引き続き今回も失語症についてのお話です。

私たちの脳には、言葉を話したり、理解したりする言語機能を受け持つ「言語領域」という部分があります。失語症は、脳卒中や脳挫傷など何らかの原因で、この言語領域が損傷され、言語機能が障害された状態です。失語症は話すことができなくなるだけでなく、聞いて理解することや、読み書きなどの文字の理解も困難になります。その度合いは人によって様々ですが、「人の言うことが理解できない」「自分の思

っているように話せない」「何が書いてあるのか」「理解できない」「文字が書けない」といった状態になってしまいます。このような失語症になると筆談もできず、周囲とのコミュニケーションが非常に難しくなります。

失語症になると、言葉の通じない、知らない外国に突然やって来たような気持ちになるはずで、そのショックは相当なものと思像されます。そのストレスで抑鬱（よくうつ）状態になってしまったり、混乱して怒りっぽくなってしまうたりする方もいます。また、言語

機能に支障がでるため周囲から認知症と誤解されてしまうこともあるようです。

しかしながら失語症者は言語機能が失われただけで、人格や判断能力などは発症する前の状態と同じなのです。相手の気持ちや感情も理解することができず、このようなことから家族を含め周囲の人たちの失語症への理解がとても重要になります。

失語症の方とコミュニケーションをとる時の注意点は、話しかけるときは、ゆっくり簡潔に話す、できるだけ絵や図などを描いたり、ジェスチャーで表現したりするといったことを心がけましょう。多くの場合、あ

いうえお等の仮名文字五十音表の文字盤を指で差しながらのコミュニケーションは難しいです。

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ
い	き	し	ち	に	ひ	み		り	
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	ゆ	る	を
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ	
お	こ	そ	と	の	ほ	も	よ	ろ	ん

50音文字盤の使用はNG

失語症の方はなかなか言葉が出てこないため、質問のタイミングが早すぎると焦ってしまったりが多いです。そのことがストレスにならないよう時間にゆとりを持って会話をしましょう。相槌や返事のタイミングにも気をつけてみてください。

ふるさとの城郭

シリーズ⑳ — 全国に残る江戸時代の「本陣跡」(後編)

特別養護老人ホーム麗楽荘生活相談員主任 高橋 初典

前回に続いて全国に残る江戸時代の「本陣跡」、今回はその後編です。

まずは、岡山県小田郡矢掛町(やかげちょう)にある「矢掛宿本陣跡」と「矢掛宿脇本陣跡」からです。矢掛宿は、山陽道の有力な宿場町として繁栄して、今も往時の西国大名の参勤交代時の雰囲気のまま残す町並みを形成しています。



— 矢掛宿本陣① —  
主屋と御成門

矢掛宿が全国的に有名なのは、本陣石井家と脇本陣高草家の屋敷が対になって現存していることなどで、いずれも国指定の「重要文化財」としてよく保存されています。



— 矢掛宿本陣② —  
大名等を迎える玄関

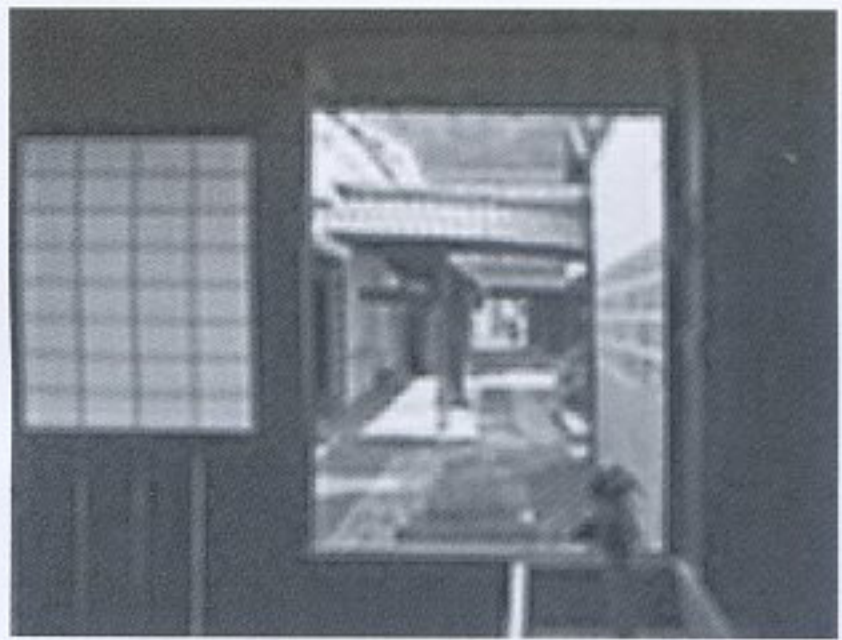
石井家は、江戸時代初期より大庄屋や酒造業を営むかたわら、本陣に指定された名家です。現存する建物は千坪に及び、上段の間を備えた後座敷



— 矢掛宿本陣③ —  
風格ある上段の間

や御成門などの迎客施設に加えて、酒造業を営むための主屋や蔵など十数棟が現存しています。

矢掛宿本陣には、薩摩から十三代將軍家定に嫁ぐ道中の「天璋院篤姫」の宿泊記録、八代將軍吉

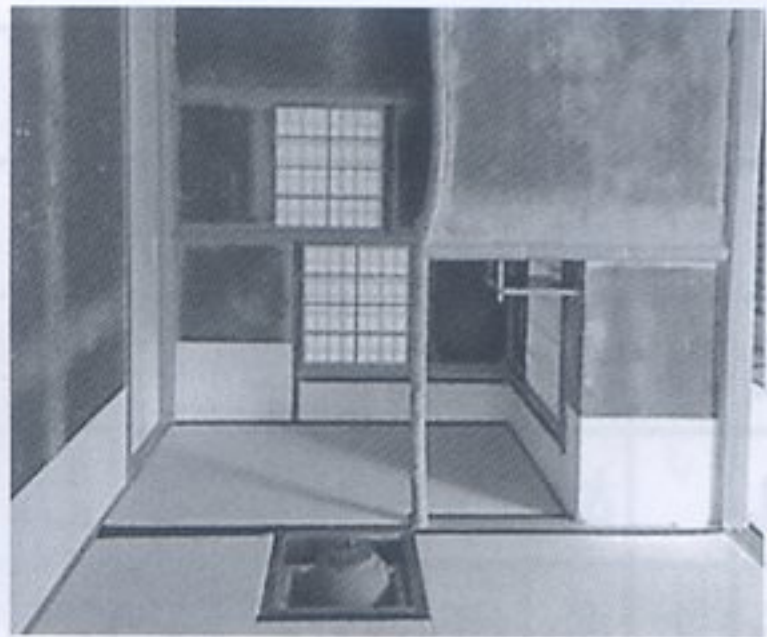


— 矢掛宿本陣④ —  
台所より中庭を望む

宗に献上された「象」が初お目見えする際立ち寄った記録も残っています。



— 矢掛宿脇本陣① —  
主屋と蔵座敷「松陰楼」



— 矢掛宿脇本陣② —  
茶室—可亭の造り

高草家は、庭瀬藩の會計係である「掛屋」を務めながら大庄屋も兼ねる家柄で、江戸時代後期の天保年間には脇本陣に指

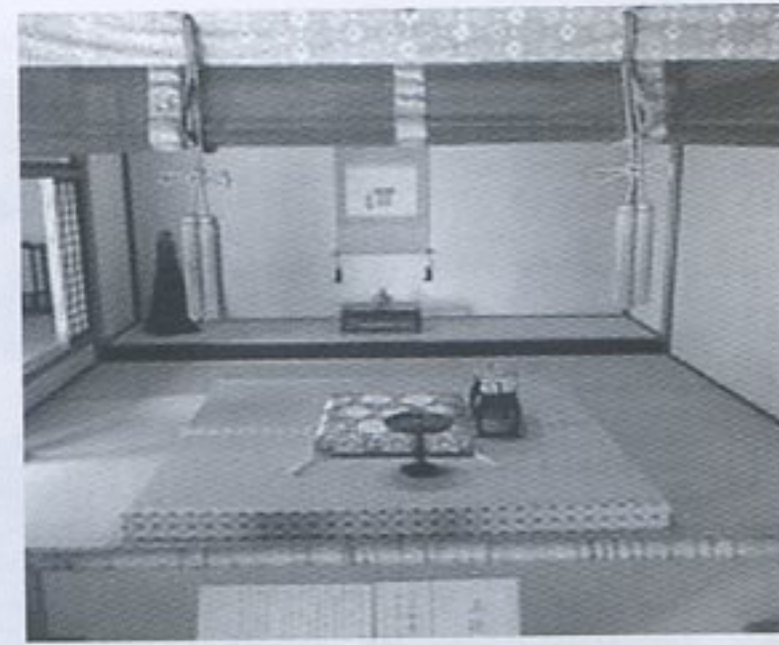
定されたと伝わります。屋敷は旧山陽道に面しており、本陣石井家の三百m東にあります。現存する建物は六百坪と広大で、母屋や表門のほか米蔵や茶室など十棟に及びます。本陣石井家とともに茶室まで残しており、これも脇本陣高草家の名が知られる所以です。



—二川宿本陣①—  
格式の高い玄関式台

次は、豊橋市が誇る「二川宿本陣跡」です。二川宿は、東海道五十三次・三十三番目の宿場で、文化四年（1807年）から明治三年（1870年）

まで、馬場家が本陣職を務めてきました。



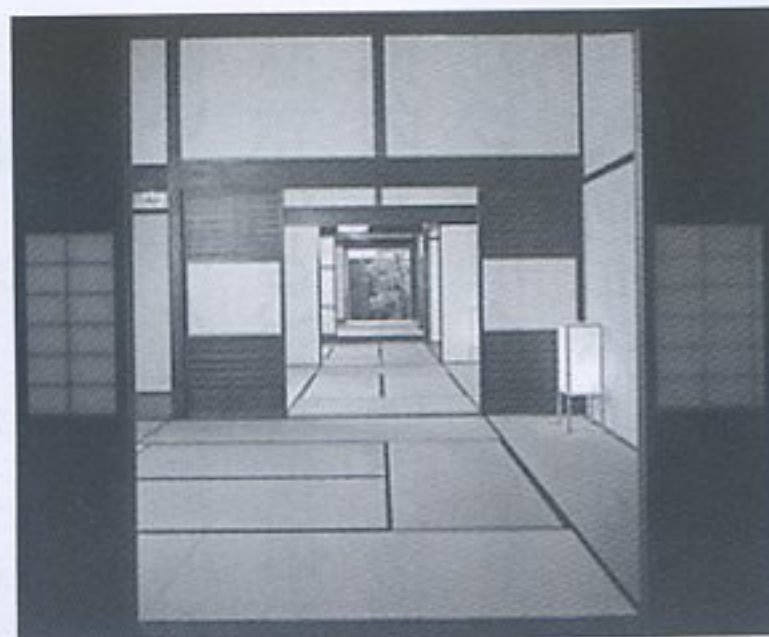
—二川宿本陣②—  
書院棟の上段の間



—二川宿本陣③—  
畳敷きの上段雪隠

馬場家は武田信玄および勝頼の重臣で、「長篠の戦い」で壮絶な最期を遂げた、馬場美濃守信春の子孫と伝わる名家です。昭和六十年（1985年）

に、馬場家より本陣の土地建物の寄贈を受けた豊橋市は、主屋や玄関棟などを改修して、書院棟も新築して復元しました。同時に「二川宿本陣資料館」を併設して、平成三年（1991年）より一般に公開しています。



「清明屋」の広間・繋ぎの間・奥座敷

二川宿本陣の東隣には、旅籠屋「清明屋」が現存しています。建物は、平成十二年（2000年）に倉橋家より寄贈を受けて、主屋や奥座敷等を江戸時代の姿に復元し、平成十七年（2005年）

より公開しています。また、商家「駒屋」も復元公開されて、本陣・旅籠屋・商家の三か所を同時に見学できる唯一の宿場町跡となりました。



復元された商家「駒屋」  
正面の外観

ちなみに、吉田宿本陣は、札木電停近くの鰻屋「丸よ」辺りに建っていました。吉田宿は遊女屋が多い宿場町として知られ、二川宿を飛ばして吉田宿に宿泊したがる旅人が多かったそうです。次回は、江戸時代の「橋」をテーマにします。こちらも期待してください！

## 施設紹介

## 地域に溶け込む施設づくり

特別養護老人ホーム斯楽荘 介護士主任 鈴木良幸

斯楽荘は地域密着型の特養です。地域密着型は地域や家族との結びつきを重視した明るく家庭的な雰囲気の中で、サービスを提供する施設です。斯楽荘に入居した方のご家族の多くが所在地の石巻やその周辺に住んでいます。ご家族が施設の近くにいますと面会に来やすく、入居者は寂しく感じることが少ないです。認知症の方が入居する時にご家族から、「面会に来ると帰りたくなっちゃうから来ないほうがいいですかね?」と質問があった時は、「なるべく多く来て頂いた方が安心さ

れますので、ぜひ面会に来てください」と説明しています。私達職員が行うサービスとご家族の協力により、さらに入居している方が快適に暮らせる空間になっていきます。



地域に溶け込む施設を目指して

起床・食事・排泄・入浴、そして寝るだけではない施設生活になって

しまいます。そのようにならないために年間を通して行事を企画して行います。ユニットごとで行う誕生日会や施設全体で行う餅つき大会などの季節に合わせた行事、また施設内で行う行事の他に、「賀茂しようぶ園」「のんほいパーク」「地域の夏祭り」など、外に出かける機会も作り、ご家族に協力して頂くこともあります。「何年かぶりに来た。外に出るのはやっぱりイね」との皆さんの眩きに外出機会を増やさなければと思います。

表・家族代表と当施設の職員です。会議では施設で行っている行事やボランティアの受入れ状況、入居申込待機者数等、様々なことを報告しますが、まだまだ施設で行っていることが知られていません。

事業計画に掲げた地域との関わりの強化を実践するために今後も情報収集・発信を行い、地域から頼られる施設を目指していきたいと思っています。



地域行事へ積極的に参加

## 施設だより

## 作楽荘

## ○地域交流を通して

特養理学療法士 榊原 基太

5月25日・26日の2日間にわたり、当施設近隣の中野校区市民館にて文化祭・作品展が開催されました。

会場には地域の方々や近くの小中学校の生徒、そして保育園の児童の作品が飾られ、書画・写真・生け花・パッチワーク・チェーンソーアートなど様々な力作が所狭しと展示されていました。作楽荘も中野文化協会の芳賀会長から声を掛けて頂いて、ガラス絵・絵手紙・書道作品など、クラブ活動の作品を展示さ

せて頂きました。

作品展には観覧者も大勢みえ、作楽荘の作品を見た方からは感嘆の声が上がっていました。また、文化祭のスタッフの方からは、「今度は皆さんで見に来てね」と声をかけて頂きました。



展示場所は舞台の上の一等地!!

中野校区文化祭への出展がクラブ活動の一つの目標となって参加者の意欲向上に繋がりを、さらに地域交流が図られれば言う事なしです。

## ○心も体も癒されてみませんか

デイ機能訓練士 清川 哲央

この4月より私はあんなマッサージ師・鍼灸師として当法人で勤務しています。

私は以前当法人で十数年、介護士やケアマネの仕事に従事してきましたが、病気による視力低下の影響で仕事を満足に行うことができなくなりました。そこで一念発起して学校に通うため退職し、この春無事に資格を取得。再就職することが出来ました。

現在の私の業務は、作楽荘の施設・在宅サービスご利用の皆さんに対して、1人15分程度のマッサージを行っています。

また、職員に対してもマッサージや鍼治療で仕事の疲れを癒してもらっています。「すごく気持ちがいいねえ!」とか、「体がとても楽になったよ」等、上々の評価をいただき、リピーターが続出しています。今後は介護士やケアマネの経験を活かしたアドバイスも交えながら、皆さんに喜んでもらえる施術師を目指して精進していきたいと思います。



お越しをお待ちしています!

## 美光ハイム

### ○第1回お達者倶楽部

倶楽部講師 青山 勉

元号は「令和」に変わり、そして記念すべき第1回のお達者倶楽部を5月30日に開催しました。当施設入居の対象者は原則自立の方ですが、入居している間に歳を重ね、身体的にも精神的にも衰えが見えます。当方としてもクラブ活動や季節の行事を行い、少しでもその解消にと日々努力していますが、なかなか効果が上がりず、参加者固定・少人数と停滞気味です。倶楽部の目的は、多くの参加者を募る事と、教室形式で幼少の頃の「学ぶ」という姿勢を前面に押し出す内容にしました。

「ホーホー虫こい」「かごめかごめ」等を読み合わせた後に音楽に合わせて歌う。次に「すももももももものうち」「生麦生米生卵」等の早口言葉。参加者を指名し、早口言葉を…。結構皆さんお上手でした。

途中、休憩をはさんでモグモグタイム。昔懐かしお菓子「都こんぶ」「きなこ棒」も用意。また、その間ビデオで昭和30年ころのニュースを流し、頭をリラックス。

最後に宮沢賢治の作品「雨ニモマケズ：」を読み合わせて終了しました。物珍しさか、初回は17名と多くの皆さんが参加してくれました。感謝！第2回目はさらに工夫を凝らして開催します。

## 倶楽荘

### ○パッチワークを楽しもう

生活相談員主任 工藤 健史

倶楽荘では昨年の秋頃より施設のエントランスに津田公民館で活動しているパッチワーククラブ「Pちくぐ」の作品を展示しています。

作品は紅葉・お正月・お雛様と季節を感じられる様なものになっています。展示が始まった頃よりクラブの方からは施設へ訪問してくださるといふ話をいただいていたのですが、なかなか実施できず、今回ようやくクラブを開催するに至りました。少しでも皆さんに楽しんでもらえればと思いはじめましたが、思ったよりも参加者は多く、特養

5名、GH9名と大変盛況でした。クラブからは3名の方々が訪問して下さいました。入居者の方々への接し方、教え方もとても優しく丁寧で、皆さん楽しい時間を過ごすことが出来ました。



皆さん手馴れています

針を持って危ないという意見もありますが、皆さん手慣れた様子で危険な様子は全くありませんでした。次回の約束も交わし、また倶楽荘に一つクラブが増えそうです。



## ○GHIKUSU

### ○令和元年最初の行事

介護士 野澤尚弘

皆さんにとって平成は如何でしたか？

長かったような、短かったような平成も31年4ヶ月で終わりを迎えました。そして、新たに5月より新元号「令和」が始まりました。

令和元年、最初の行事は端午の節句を行いました。餡子とお餅を柏の葉っぱで包んだ甘い和菓子といえば、「そう！柏餅です！」。入居者の皆さんに伺うと大好物だよと答える人気ある食べ物です。ちなみに関東の方は柏餅ですが、関西では粽（ちまき）を食べるのが主流だそうです。



「令和」も楽しく集いましょう

柏餅を食べる前に、鯉のぼりの歌を音楽に合わせて大きな声で歌いました。いよいよお待ちかねの柏餅を食す時間です。今日の主役は男性の2名。新聞紙で折った兜をかぶり、そして柏餅を持ってガブリと、美味しそうに頬張っていました。続いて他の方たちも美味しく食べて食べ始めました。外はさわやかな五月晴れ。「令和」も良い時代になりそうな予感がします。

## ○ス楽荘

### ○華やかなフラダンス

介護士 原田ひろみ

元号が令和に変わりお祝いムードの5月2日。花を添えるかの様に髪に大きな花飾りを付けたフラダンス集団がス楽荘に慰問に来てくれました。

このメンバーの中には現在当法人のデイサービスに在籍し、以前こちらで働いていたKさんが参加しています。数カ月ぶりの再会でした。10名程の踊り子さんの中からKさんを見つけた入居者さんは顔がほころんでいました。「元気だった？」。「踊りに来てくれたただか？」と嬉しそうに話す姿はとても印象的でした。「アローハー」の挨拶



手拍子お願いしま〜す

から始まりしつとりとした曲調のダンス、ノリの良いリズムミカルなダンス等12曲を披露してくれました。華やかな衣装を着て目の前で踊っている姿を見て入居者さんの心も躍っていた事でしょう。

イベントで曲を流す事はあっても普段の生活で音を楽しむ事が殆ど無かったので音を感じる事は大切な事だと改めて思いました。今後は意欲的に取り入れて行きたいです。

## ベルグユーハイツ

### ○外に出掛けよう！

介護士 村口 碧

5月21日、「しのじま屋」に外食に行きました。外でご飯を食べること、車に乗って外に出かけること、全部楽しくてうれしいと入所者さんがつぶやきます。さらに道中は、「ここも変わったね」「新幹線だ」など、子どものように景色を見てはしゃぎます。

お店に着き、食事が出て来たら皆さん夢中になって食べ始めました。普段あまりおしゃべりをしない方までも、「これ食べる！ご飯あげるね！」などとお互いコミュニケーションが取れていることに関心しました。

ニコニコしながらご飯を食べていたので、「おいしい？」と聞いたら、「好物が出てきたからうれしい」と言いながらお箸は止まりません。普段は少し食べたらずぐに、「ごちそうさま」をする方も、今日はゆっくり味わいながら沢山食べているのは驚きました。

食べ終わった後もテーブルや壁に貼ってあるメニューを見ながら、「あれもおいしそう！これも食べてみたい」と名残惜しそうでした。

「久しぶりに食べたうどんは美味しかった」「外で食べると違うね。また来たいね」と皆さんの感想を聞くと、気分転換になつて本当に良かったと思いました。

### ○介護支援専門員 実習指導を終えて

主任ケアマネ 黒柳千里

今年も介護支援専門員実務研修の実習指導を担当させて頂きました。

今回のケアマネ試験の受講者は前年度より6割以上減の5万人弱でした。合格率も過去最低の1割程と狭き門となりました。そんな難関をくぐり抜けた優秀な実習生を担当する事もあり、緊張の中で指導をしました。

実習はオリエンテーションを含め4日間の日程で行われます。1ヶ月程の期間の中での4日間は、自らの業務もあり、大変苦勞しました。

今年で3回目という事もあり指導に関しては少

し慣れてきましたが、ケアマネ業務の基本を教えなければならぬ為、事前に業務内容について再度確認・復習しました。



ケアマネとして極意を伝授

指導する事で、私自身でも振り返りが出来、さらに基本に立ち戻ることが出来る為、今のケアマネ業務にも大変役立っているように思います。

今後も、初心を忘れず担当利用者様が笑顔で過ごして頂けるよう頑張っていきたいと思えます。

## DISC吉かわ

### ○4Kテレビで オリンピックを

看護師 榊原千絵子

開設以来、54インチのハイビジョンテレビがフロアに鎮座していました。一年ほど前に、画面の端に縦線が現れるようになり、それもよく見ると一本でなく複数本。これは我が家で過去に見られた故障の前兆。だからといって叩けば直るわけではなく、予算に計上していたわけでもないの、恐る恐る使用してきました。

今般、後援会豊橋より60インチの4Kテレビを寄贈していただきまして。4Kは簡単に言うくと、ハイビジョンテレビの4倍キレイな(きめ細かい)

画面で、今後どんどん4K番組が放送されていく予定です。

来年開催されるオリンピックは、おそらく全ての競技が4Kで放送されるので、「ご利用者の皆さんには是非きれいな画面で楽しんでもらいたい」との井上後援会会長のコメントもいただきました。もっとも来年を待つまでもなく、すでに皆さん興味津々です。



いいTVだなあ

## 麗楽荘

### ○オヤジバンド登場

特養介護士副主任 野澤佳正

5月12日の母の日に、「きよしオヤジバンド」の方々が演奏慰問に来て下さいました。メンバー全員が男性(オヤジ)かと思いきやボーカル4名のうち3名は女性だったので驚きました。

演奏が始まるとMCの方の話術も加わり、面白おかしく聞き手側を魅了していきます。昔懐かしい曲はもちろんのこと、母の日にちなみ「感謝状」という曲など、母への感謝の気持ちや歌った曲を織り交ぜながら12曲ほど披露して下さいました。心温まる歌詞に胸が熱くなる一幕もありました。



上手な歌・演奏に聞き惚れ

入所者の皆さんも歌と共に口ずさみ、手拍子を打ちながら、生バンドの迫力と音色、そして観衆に「プロ以上だ」と言わしめた上手な歌声に時間を忘れて楽しんでおられました。

とても楽しそうに笑顔を浮かべている入所者の皆さんの姿に、歌はいつまでたっても色褪せず心に残るものなのだと思えば、ささやかながらも歌の楽しさを教えていただき、ありがとうございました。

## デイサービス麗楽荘

### 〇燻製作り

介護士 金田 智

廃材の一斗缶を利用し  
て皆さんと何か作れない  
かなと思ひ、燻製釜を作  
りました。燻製釜自体は、  
そんなに時間をかける事  
なく作る事ができ、次は  
燻製作り。火を起こそう  
としても「うんともすん  
とも」。つくづく無人島  
で一人暮らしは出来ない  
事を実感しました。その  
姿に業を煮やしたのか、  
「ワシに貸しん」とご利用  
者に言われ、あつとい  
う間に着火。炭からは火  
が出ませんでした。顔  
から火が出る思いでした。  
燻製の具材はチーズと  
変わり種の梅干しでした。  
皆さんからは、「梅干し



早く出来ないかな～

が意外にうまい」と好評。  
「蒲鉾もやると美味しい  
よ」と教えて下さるご利  
用者もいました。

気が短い私としては燻  
製中待てない為、直ぐに  
蓋を開けてしまい、まる  
で浦島太郎が玉手箱を開  
けたかのようになってい  
ました。その様子を見た  
方から「あんたは乞食の  
餅焼きだ」と言われ笑わ  
れてしまいました。

楽しいひと時を皆さん  
と共有できました。

## 和光ハイム

### 〇買物&外食ツアー

介護士 鈴木裕佳

和光ハイムでは入居者  
の方々其々のニーズに  
合わせたイベントの実施  
を、今年度新規事業計画  
としました。

その一つとして外出企  
画を立てました。事前に  
希望者を募り、行きたい  
所など全て自分達で決め  
て頂き、今回は二組に分  
かれて買物&外食に行く  
こととなりました。外食  
については、男性陣は豊  
川市の「ブロンコベリ」  
へ、女性陣は新城市の「味  
彩」へ。私は女性陣に同  
行しました。皆さんメニ  
ューを選んでいる時も食  
事が運ばれてきた時も食  
事中も、全て笑顔で楽し



外出は最高だね♪

そうに歓談されていまし  
た。食後は買物で「バロ  
ー」へ行き、各々好きな  
物を購入されていました。  
帰りの車の中で、「楽し  
かったね、また行きたい  
ね」と言って頂き、入居  
者一人一人に満足して頂  
く目標が達成でき本当に  
嬉しかったです。

次月はバスハイクを予  
定。参加される方も同様  
に喜んでもらえる様、皆  
さんの声に耳を傾けなが  
ら頑張っていきたいです。

## GHうらら

### ○喫茶店へお出かけ

介護士 滝川 和良

5月17日の午後、近くにある喫茶店「グリーンヒル」へ入居者3名と職員1名でお茶をしに出かけました。

入居者にはそれぞれに好きなケーキと飲み物を選んで頂きました。注文したケーキが届くと美味しそうに頬張りながら、笑顔で機嫌良く歓談されていました。

また、隣同士に座られたお二人のうち片側の方が隣の方に気を遣われている光景に、微笑ましさを感じました。その気を遣われていた方が今度は私に気遣って、ご自分のケーキを私に食べるよう



楽しいモグモグタイム

に勧めてきました。実はこの時、自分が財布を忘れた為、何も注文しなかったことを気にされていた様で、気を遣わせて悪いことをしたなと思いましたが。

食べ終わり、喫茶店内、駐車場で3人揃って撮影をしました。帰りの車中では目に入る景色についての話題で盛りあがっていました。有意義な時間が過ごせ良かったと思います。

## 奇楽荘

### ○砥鹿神社例大祭にて

介護士 井駒 優

5月3日から5日の3日間、豊川市一宮町の砥鹿神社で行われた例大祭へ今年も出掛けてきました。3日間すべて晴天に恵まれ、入居者の方たちには、お祭りを楽しんでもらうことが出来ました。

どの日も大勢の人で、出店の数も多く賑わっていました。皆さんどれを買おうか迷いながらも、ミカステラ・たこ焼き・綿あめを購入し、美味しく味わっていました。

本殿まで行く人通りが少ない境内脇の道は、行事の関係で土が敷かれておりました。車椅子に乗っていた入居者は、ガタ



神馬と一緒にハイポーズ

ガタ揺れながらの移動となり申し訳ないと思いつつも何とか到着すると、そこには立派な「神馬」がおりました。神馬と一緒に記念撮影をするという貴重な経験ができ、揺れに耐えながら移動した甲斐がありました。

皆さんがいつも楽しくこのように行事に参加いただけるよう、我々スタッフは日々健康管理に努め、しっかりサポートしていきたいと思えます。

# GHきらら

## ○「きらら寿司」開店

介護士副主任 今泉真司

5月7日、本日は「きらら寿司」の開店日です。その日は朝7時ごろより入居者4名と職員2名で豊橋魚市場へ新鮮な魚を買い付けに行きました。どれにするか迷った為、お店の方にお勧めの魚を聞き、鰯・鯛・鯡・アサリ・鮪をそれぞれ購入しました。

施設へ戻り、買い付けてきた鮮度の良い魚を皆さんにお見せすると、皆さん感激されていました。板前ぶっている職員がマイ包丁で魚を捌いている間に、入居者と職員がシヤリ作りを担当。おつと！ここで問題が発生。

私は寿司を食べるのが専門。シヤリを握った事なんてありませんので大きさが不均等。徐々に大きくなつていくシヤリを見て皆さん失笑。少しいびつな物になつてしまい当初一皿6貫を予定していたのですが、皿に乗りきらない為4貫となり、今回は急遽おかわり方式に変更となりました。新鮮な魚を堪能出来て皆さん笑顔でおかわりをされるほど好評でした。



この絶妙(?)な握り

## 本部 日誌

### 令和元年 5 月

- 5日 豊橋市天皇陛下ご即位記念奉祝式典(青山ハウス長・夏目事務長・金子 於豊橋市公会堂)
- 15日 本部会議(於 麗楽荘)
- 17日 採用選考面接(於 作楽荘)
- 23日 キャリアパス研修(於 麗楽荘)
- 27日 新規学校卒業予定者対象求人説明会(青山ハウス長・相山主任・一番ヶ瀬副主任 於 ライフポートとよはし)
- 29日 監事監査(於 作楽荘)

### 令和元年 6 月

- 4日 採用選考面接(於 作楽荘)
- 5日 第1回理事会(於 ホテルアークリッツ豊橋) 企業と高等学校進路指導主事との意見交換会(村松 於豊橋市総合体育館)
- 12日 本部会議(於 BVH)
- 14日 後援会豊橋理事會(於 BVH)
- 19日 採用選考面接(於 BVH・奇楽荘)
- 22日 定時評議員会(於 作楽荘)
- 25日 後援会新城理事會(於 麗楽荘)
- 26日 第2回理事会(於 TSK)
- 27日 採用選考面接(於 麗楽荘)
- 27日 キャリアパス研修(於 BVH)

## 作楽荘 日誌

### 令和元年 5 月

- 3日 菖蒲湯
- 5日 端午の節句
- 6日 生花クラブ(講師 林先生)
- 8日 中野地区民生委員定例会(包括 於 中野地区市民館)
- 10日 福岡地区民生委員定例会(包括 於 福岡地区市民館)
- 12日 母の日
- 13日 給食会議
- 14日 淑徳大学生社会福祉士実習(17日)
- 14日 介護支援専門員研修交流会(包括 居宅 於 ライフポートとよはし)
- 16日 ガラス絵クラブ(講師 朽名先生)
- 17日 絵手紙教室(講師 神藤先生)
- 18日 作楽荘家族会総会(於 作楽荘)
- 19日 誕生日会

- 20日 春の職員健診(31日 於 TSK)
- 21日 職種別会議(主任 ケアマネ)(渡邊 於 清水センター)
- 22日 音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
- 22日 包括事業計画ヒアリング(包括 於 豊橋市役所)
- 23日 ビアノ演奏会(全野先生)
- 23日 音楽慰問(おたまじゃくしの会)
- 24日 グループホームあいちの森・複合型サービスあいち運営推進会議(包括 於 愛知クリニック)
- 25日 音楽・演舞慰問(豊楽会)
- 28日 職種別会議(社会福祉士)(白井主任・大塚 副主任 於 豊橋市役所)
- 30日 連絡会議

### 令和元年 6 月

- 3日 音楽慰問(歌の輪会)
- 3日 宝陵高等学校介護実習(14日)
- 4日 AI ケアマネマネジメント成果報告会(白井主任 於 豊橋市役所)
- 4日 ガラス絵クラブ(講師 朽名先生)
- 5日 中野地区民生委員定例会(包括 於 中野地区市民館)
- 7日 福岡地区民生委員定例会(包括 於 福岡地区市民館)
- 8日 フラダンス慰問(フイ・フラ・オレイアロハ)
- 8日 生花クラブ(講師 林先生)
- 10日 給食会議
- 11日 リフレ慰問(出口先生)
- 11日 寿司祭り
- 12日 音楽ボランティア(キンコンカン)
- 16日 父の日
- 18日 誕生日会
- 18日 音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
- 18日 職種別会議(主任 ケアマネ)(渡邊 於 清水センター)
- 19日 手芸クラブ(講師 味岡先生)
- 19日 職種別会議(保健師職)(高須 於 弥生王寿園 包括)
- 20日 音楽ボランティア(おたまじゃくしの会)
- 20日 ガラス絵クラブ(講師 朽名先生)
- 21日 絵手紙教室(講師 神藤先生)
- 22日 小池町老人クラブ百寿会への健康講座(包括 於 小池集会所)
- 25日 職種別会議(社会福祉士)(白井主任・大塚)



9日 体操教室(今泉先生)  
 14日 荘内研修茶々倶楽部  
 お茶を楽しむ会  
 給食会議

16日 体操教室(今泉先生)  
 大正琴教室(西亀先生)  
 17日 連絡会議  
 22日 書道教室(加藤美代子先生)

令和元年 6月  
 3日 和の会  
 6日 体操教室(今泉先生)  
 7日 バスハイク(こんたく長篠)  
 9日 演奏慰問(新城吹奏楽団)  
 11日 給食会議  
 14日 寿司祭り  
 17日 親睦会  
 18日 体操教室(今泉先生)  
 20日 大正琴教室(西亀先生)  
 21日 連絡会議  
 24日 生け花教室(加藤輝照先生)  
 お茶を楽しむ会  
 和光ハイム会議  
 26日 健康チェック

令和元年 5月  
 4日 砥鹿神社例大祭  
 5日 端午の節句  
 14日 古城祭り  
 荘内研修茶々倶楽部

GLEISSER日記

行事案内

◆盆踊り会 作楽荘  
 8月3日(土) 午後6時

☎48-5111

◆納涼祭 ベルヴューハイツ  
 8月24日(土) 午後6時

☎33-8111

17日 連絡会議  
 23日 運営推進会議  
 26日 のんほいルロット

令和元年 6月  
 5日 バスハイク(8日 賀茂しょうぶ園)  
 11日 はぐるまの会  
 21日 連絡会議  
 30日 のんほいルロット

奇楽荘日誌

令和元年 5月  
 2日 バンドミー荘内販売  
 3日 砥鹿神社例大祭(5日)  
 11日 運営推進会議  
 14日 荘内研修茶々倶楽部  
 17日 連絡会議  
 23日 誕生日会(30日)  
 27日 バスハイク(30日 賀茂しょうぶ園)

令和元年 6月  
 6日 バンドミー荘内販売  
 21日 レインボーハウス荘内販売  
 27日 誕生日会

GLEISSER日記

令和元年 5月  
 3日 砥鹿神社例大祭(4日)  
 5日 長篠のほり祭り  
 7日 寿司祭り  
 14日 荘内研修茶々倶楽部  
 17日 連絡会議  
 22日 避難訓練  
 23日 運営推進会議  
 25日 のんほいルロット  
 俺ん家食堂

令和元年 6月  
 1日 バスハイク(9日 賀茂しょうぶ園)  
 17日 バスハイク(豊田キュービー工場)  
 18日 バスハイク(19日 岡崎八丁味噌工場)  
 20日 バスハイク(24日・29日 浜松うなぎパイ工場)  
 21日 連絡会議  
 25日 のんほいルロット  
 俺ん家食堂

新体制

令和元年6月19日の定時評議員会におきまして、理事・監事任期満了に伴う役員を選任について審議され、左記理事が承認されました。  
 また6月22日、理事会が開催され、理事長が選定されましたので併せてご報告申し上げます。

記

理事長	滝川一 亮	再任
理事	滝川一 成	再任
理事	岩崎 章	再任
理事	後藤英夫	再任
理事	青山 勉	再任
理事	小島寛晶	新任
監事	佐藤敏和	再任
監事	佐藤征子	再任

編集後記

令和に元号が変わり、早や2ヶ月。お祝いムードの傍ら現実の厳しさが身に染みる。

相変わらずの人材不足が続く介護業界。当法人も例外ではなく頭を抱えている。発想の転換で、確保できないものとの前提に、今の人員で対応できるような業務のスリム化が必要である。

ロボット・ICT・AI・IoTなどのテクノロジーの活用が現実味を帯びてきた。その流れに乗り遅れないように、明るい未来を思い描きながら、職員が一枚岩となつて、この「令和」の新時代を駆け抜けていきたい。

(T・A)